

## 大同・オムロンが首位キープ、車体が大崎破る ～第33回日本ハンドボールリーグ第7週～

第33回日本ハンドボールリーグ第7週は愛知、長崎などで男子5試合、女子3試合が行われ、男子では開幕から6連勝中の大同特殊鋼が5勝1分で追走する湧永製薬との首位攻防戦に勝って首位をキープ。4勝1分1敗で続いている大崎電気はトヨタ車体に惜敗し、車体とトヨタ紡織九州に抜かれて5位にランクダウンした。女子は首位のオムロンがHC名古屋を、2位の北國銀行が広島メイプルレッズをそれぞれ下し、順位の変動はなかった。

長崎での湧永-大同の首位攻防戦は、大同が岸川をケガで欠き、富田もベンチを温める布陣ながらも、厚い選手層を武器にまったくその穴を感じさせない戦いぶり。大同は湧永が見せるわずかなスキを着実に得点に結びつけ、後半10分、16-16から大田、李、千々波の3連打でわずかに接戦を抜け出した。湧永も地元・長崎で燃えたGK・志水のファインセーブや福田の3連打などで懸命に射程距離をキープして望みをつないだものの、武田の豪快な連打などで湧永の追撃を振り落とした大同が27-23で制し、開幕7連勝として単独首位をキープした。

愛知での車体-大崎戦は、スタートから双方に主導権が行き交うスリリングな展開。後半8分、20-20のタイスコアから、高智、北出の連打で先手を取った車体に対し、大崎は20分、26-28と2点リードを奪われた場面から内田の連打で試合は振り出しに。さらに場内のボルテージが上がる中、地元の大声援も背にした車体は鶴谷、崎前、そして崎前、田中と勝負所で2度の連取を繰り出し、大崎から大きな1勝を奪い取った。これで車体が紡織と並んで3位。前週で3位に浮上した大崎は5位とランクダウンした。

女子は愛知でHC名古屋の挑戦を受けたオムロンが、試合開始直後から東濱、佐久川で3連取発進。その後もオムロンは3連取、4連取とテンポ良く加速していく、前半を17-7と大差で折り返した。オムロンの勢いは後半も衰えることなく、多彩な攻撃で着実にチャンスを活かしてリードを広げる展開に。佐藤、高橋（玲）らで懸命の戦いを見せる名古屋を力強く突き放し、単独首位をキープした。

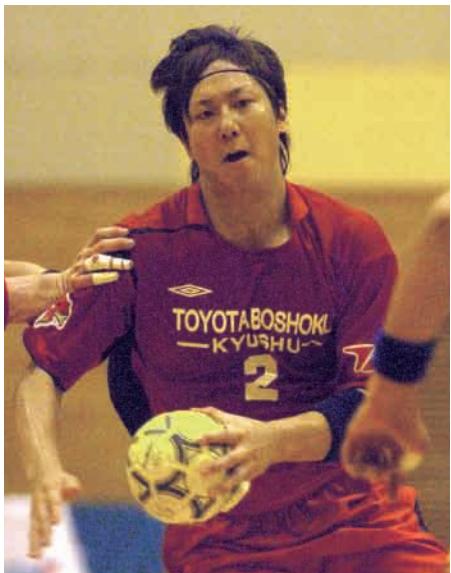
前週、ソニーセミコンダクタ九州に敗れたショックが懸念された北國は、地元・石川で広島を迎えての戦い。北國は大事な立ち上がりでその悪夢を振り払うかのように上町、横嶋、野路（良）で6連取の猛攻。守護神・田代を中心としたディフェンスも安定して、広島に反撃の糸口さえ与えない試合運び。後半もリードを広げた北國が、安齋らによる広島の反撃を14点に封じ、順当に5勝目をマークした。



④開幕7連勝を飾った大同特殊鋼・千々波  
 ⑤ソニーセミコンダクタ九州・金城が打ち込む

### 第8週の日程

11月1日(土)	・愛知	・大同工業大学石井記念体育館(名鉄常滑・河和線大同町駅徒歩5分)	13:00~(男)琉球コラソン×北陸電力
			15:00~(男)豊田合成×大同特殊鋼
			11:00~(男)トヨタ自動車×湧永製薬
11月2日(日)	・愛知	・ウイングアリーナ刈谷(名鉄名古屋本線富士松駅徒歩20分)	13:00~(男)大崎電気×Hondain
			15:00~(男)トヨタ車体×トヨタ紡織九州
		・三重	14:00~(女)三重バイオレットアイリス×北國銀行
	・熊本	・山鹿市総合体育館(九州産交バス(山鹿行き)・山鹿バスセンター車10分)	13:00~(女)オムロン×ソニーセミコンダクタ九州
			11:00~(男)トヨタ紡織九州×湧永製薬
		・愛知	13:00~(女)HC名古屋×広島メイプルレッズ
	・愛知	・中村スポーツセンター(地下鉄東山線中村日赤駅徒歩5分)	15:00~(男)大同特殊鋼×琉球コラソン
			11:00~(男)Honda×トヨタ自動車
		・ウイングアリーナ刈谷(名鉄名古屋本線富士松駅徒歩20分)	13:15~(男)大崎電気×豊田合成
			15:30~(男)トヨタ車体×北陸電力



トヨタ紡織九州・中畠

## 琉球コラソンが嬉しいリーグ初勝利!!

そのほかの4試合も白熱した攻防を展開。琉球コラソンが豊田合成から開幕7戦にして嬉しいリーグ初勝利をマークした。この試合、前半終了間際に水野裕紀の得点で19-18と勝ち越した琉球が、後半に入り村山、高田の得点で10分26-23とリード。その後、琉球は1点差まで詰め寄られたものの、合成の連続退場に乘じて22分32-29と主導権をキープ、12得点をマークしたエース村山の奮闘もあってそのまま逃げ切った。トヨタ自動車-トヨタ紡織九州戦は、高い位置から積極的にプレッシャーをかける紡織ディフェンスが機能し始めた5分過ぎあたりから、紡織の躍動感あふれる速攻が次々と決まり、前半13分10-4と紡織が先行。その後もテンポ良くを試合を運んだ紡織が37-22で快勝した。北陸電力-Honda戦は、HondaがGK四方の巧みなセーブなどで17-11と先行して前半終了。北電もホームの意地を見せて後半10分過ぎから神田、前田らのシュートでジリジリと差を詰め、高橋のサイドなどで21分25-26と肉薄。その後は両チーム必死の攻防で予断を許さなかったが、北電は終了間際の同点とすべき速攻チャンスで手痛いファンブル。そのボールを持ち込んだHonda・柳本がシュートを決めてタイムアップとなった。

ソニーセミコンダクタ九州-三重バイオレットアイリス戦は、GK浅井の好セーブが光る三重が後半出だしの2連打で16-10と6点リード。しかし、4分過ぎからソニーが猛反撃。12分までに2度の5連取で一気に形勢逆転すると、その後は谷口の失格（3回目の退場）もあってペースダウンした三重に対して次々と集中打を浴びせかけ、後半は23-8と一方的な展開に持ち込んだ。

次週、ダブルヘッダーで第1クール終了となる男子は、紡織が3位を併走するトヨタ車体、2位の湧永製薬と対戦する2試合に注目。女子はオムロン-ソニーの激突がハイライトに。

◆ 10月25日(土) 男子 福井・北陸電力福井体育馆フレア				◆ 10月25日(土) 男子 愛知・知立市福祉体育馆				◆ 10月25日(土) 男子 愛知・知立市福祉体育馆			
Honda	29	( 17-11 12-16 )	27	北陸電力				トヨタ車体	32	( 16-15 16-15 )	30
2勝0分5敗				2勝0分5敗				5勝0分2敗			大崎電気
2/ 3 中 谷	西 田 K			0/ 0 久 高	大 立 K <0/1>			K 木 下	浦 和 K		
4/ 7 鶴 見	高 橋 2/ 4			3/4 9/11 村 山	原 0/ 0			0/1 2/ 2 田 中	小 澤 0/ 0		
4/ 4 柳 本	神 田 8/14			0/ 0 棚 原	大 橋 2/ 5			0/ 0 佐 々 木	前 田 5/ 9		
0/ 0 河 瀬	落 合 1/ 1			0/ 0 積 桶	谷 1/ 1			6/10 高 智 中	川 2/ 4		
6/11 竹 田	桜 井 5/ 6 4/5			0/ 0 池 田	加 藤 1/ 2			0/ 0 安 藤 永	島 0/ 4		
4/ 9 横 地	前 田 4/12			5/ 9 志 慶 真	大 植 2/ 2			1/ 3 藤 田 太	田 0/ 0		
0/ 0 伊 藤	高 田 0/ 0			<0/2> K 内 田 渡 久 山 6/10 3/3	渡 久 山 6/10 3/3			3/ 5 北 出 酒 井 0/ 0			
<0/2> K 吉 村	杉 山 2/ 4			0/ 0 水 野 矢 今 村 7/12	今 村 7/12			<1/2> K 田 平 濱 口 K <1/1>			
0/ 0 瀬 元	大 谷 0/ 0			1/ 2 内 山 中 村 7/10	中 村 7/10			1/ 1 小 沢 岩 永 1/ 6 1/1			
5/ 6 野 嶋	山 原 0/ 3			5/10 田 場 芳 仲 0/ 0	芳 仲 0/ 0			6/ 9 鶴 谷 東 俊 介 3/ 4			
0/ 0 高 木	亀 田 0/ 0			7/13 高 田 藤 堂 K <1/3>	藤 堂 K <1/3>			3/ 5 香 川 秋 山 0/ 0			
<1/2> K 兼 浦	丸 山 K <0/1>			<0/1> K 石 田 米 本 2/ 3	米 本 2/ 3			7/11 崎 前 内 田 6/ 9			
<0/1> K 四 方	石 塚 1/ 1			5/ 9 水 野 紀 畠 中 3/ 8	畠 中 3/ 8			2/ 4 銘 荘 猪 妻 4/ 5 0/1			
	有 江 K <0/3>			田 形 0/ 0	田 形 0/ 0			1/ 5 門 山 宮 崎 8/16			
4/4 25/41	12(FPP)3	23/45 4/5		3/4 32/54 22(FPP)14	31/53 3/3			0/1 32/55 5(FPP)11	29/57 1/2		
審判 (岩上・山口)	観客 410人			審判 (藤井・大熨)	観客 452人			審判 (池渕・檜崎)	観客 1216人		



## 大 同 特 殊 鋼

### フェニックスファミリーに夢と希望を!!

フェニックスには、弟的存在のチームがファミリーとして共にがんばっています。指導しているのはフェニックスのOBでハンドボールを通じて熱い情熱を子供達に注ぎ込んでいます。

東海ハンドボールスクール（小学生）は、開設から10年が経ち、愛知県東海市を中心に多くの子供達にハンドボールを教えてきました。今では全国でも有数の強豪チームに成長しています（写真は記念イベントでの写真）。

また、同東海市のハンドボール部のある中学校にも訪問し、ハンドボールの技術指導を行っています。東海市の中学校は先日、姉妹都市提携している「トルコ」にハンドボールの交流を目的に訪問しました。

やはり、体格の差が大きく不利かと思われましたが、フ

ェニックスのモットー「スピードハンドボール」で熱戦を繰り広げてくれたようです。

ホームの試合では、ファミリーがみな集まって応援し、フェニックスに大きな力を与えてくれています。私達はOBの皆さん的情熱、そして、多くの子供達にハンドボールを通じて夢や希望をもってもらえるチームに成長できるよう、一丸となってリーグ4連覇に向けて突っ走ります。



◆ 10月25日(土) 女子 愛知・ブランザ工業体育館		◆ 10月25日(土) 男子 愛知・ブランザ工業体育館		◆ 10月26日(日) 女子 石川・小松総合体育館		
オムロン 36 ( 17-7 6勝1分0敗 ) 14 HC名古屋	0勝0分7敗	トヨタ紡織 37 ( 19-11 5勝0分2敗 ) 22 自動車	1勝0分6敗	北國銀行 28 ( 16-7 5勝1分1敗 ) 14 広島メイプル	レッズ 2勝0分5敗	
K 勝 田 3/ 7 城 内 1/ 4 安心院 3/ 3 卷 1/ 1 西 本 0/ 0 吉田祥 8/11 佐久川 1/ 1 坂 元 3/ 6 久 野 5/ 8 洪廷昊 <2/3> K 藤 間 3/ 4 高 田 0/ 2 市 村 6/12 東 濱	近 藤 K <0/1> 池 田 1/ 2 泉 0/ 0 佐 藤 5/15 1/2 高橋瑛 0/ 7 鈴 木 0/ 3 菅 谷 3/11 0/1 高橋玲 3/ 4 家 城 K <0/1> 秋 山 1/ 1 K 德 永 K	<0/3> K 松 野 4/ 7 中 竜 1/ 2 西 端 3/ 7 松 信 5/ 6 村上秀 1/ 4 吳相民 2/ 7 佐久間 3/ 4 海 道 0/ 0 阪 0/1 5/ 5 藤 本 3/ 6 鈴 木 3/3 4/ 5 藤 山 3/ 4 泉 原	増 田 K 坂 口 5/ 6 岩 田 0/ 2 栗 崎 5/ 7 小 林 0/ 1 多 和 田 4/ 6 倉 田 2/ 6 佐 藤 K 澤 田 0/ 0 成 田 0/ 0 出 會 0/ 1 稻 本 K <1/4> 福 田 1/ 5 3/3	<2/3> K 下 地 0/1 7/10 上 町 1/ 3 宮 前 0/ 0 川 井 2/ 3 小野澤 9/13 横 嶋 2/ 7 野路良 <1/1> K 田 代 3/ 3 仲宗根 0/ 0 野路里 K 大 澤 0/ 0 八十島 2/ 3 若 松	堂 面 K <1/1> 土 屋 1/ 3 樹 山 1/ 3 青 戸 0/ 0 大 前 2/ 6 植 垣 1/ 1 0/1 李 0/ 4 1/1 菅 野 0/ 2 坪 井 0/ 1 伊 藤 1/ 1 坂 口 1/ 2 安 齋 5/ 6 石 山 0/ 0 新 城 1/ 5 0/2	
2/2	34/59 3(FPP)3 審判(北嶋・比留間)	13/43 1/3 観客 520人	3/4 34/57 9(FPP)15 審判(多田・中館)	19/40 3/3 観客 350人	0/1 28/50 6(FPP)13 審判(岩上・山口)	13/34 1/4 観客 1062人

◆ 10月26日(日) 女子 長崎・シーハット大村		◆ 10月26日(日) 男子 長崎・シーハット大村		選手・スタッフ登録情報	
ソニーセミコンダクタ九州 33 ( 10-14 5勝0分2敗 ) 22 三重バイオレット 23-8 トライアス 2勝0分5敗		大同特殊鋼 27 ( 13-12 7勝0分0敗 ) 23 湧永製薬 14-11 5勝1分1敗		◇ 広島メイプルレッズ	
<0/1> K 中 島 1/1 9/15 郭惠靜 0/ 1 長 野 2/ 3 工 藤 5/ 7 亀 山 6/ 7 高 栖	浅 井 K <2/3> 横 川 2/ 5 桂 3/ 6 宮 下 3/ 6 竹 上 0/ 2 0/1 谷 口 1/ 1	3/ 5 末 松 0/ 0 浦 田 0/ 0 富 田 0/1 4/ 6 地 引 5/13 武 田 3/ 4 大 田	志 水 K <1/1> 坂 本 1/ 1 0/ 0 0/1 山 中 0/ 0 福 田 3/ 6 吉 田 0/ 0	16 横田智恵美 1989.06.07 170cm 65kg 右 聖和学園高→宮城ケヤッキーズ 出場可能日: 2008/11/01	
<0/2> K 飛 田 1/3 3/ 4 樋 口 0/ 0 佐 師 1/ 1 飯 田	北 村 0/ 0 伏 見 0/ 2 3/3 橋 本 1/ 9 野 中 0/ 0	<1/2> K 高 木 3/ 6 李才佑 2/ 2 千々波 0/ 3 山 城	名 嘉 1/ 1 東 5/11 坪 根 K 新 4/ 5	◇ HC名古屋	
<1/1> K 南 毛 利 K <0/1> 2/ 2 東 星 野 5/ 6 1/ 1 川 口 伊 藤 4/11 2/ 5 金 城 森 田 K		K 東 2/ 4 白元皓 0/ 0 松 永 5/ 6 渡久川	K 武 藤 4/ 4 松 村 K 古 家 2/ 6 東長濱 2/12 1/1	15 藤島 あみ 1988.07.16 155cm 48kg 右 延岡東H B クラブ→延岡中→宮崎学園 高→名古屋ウェルネススポーツカレッジ 17 松本 美明 1988.10.20 164cm 56kg 右 朝明中→四日市商高→名古屋ウェルネ ススポーツカレッジ 18 生川 美佳 1988.07.22 163cm 60kg 右 鈴鹿H B スクール→白子中→四日市商 高→名古屋ウェルネススポーツカレッジ 19 秋山 絵奈 1989.10.25 167cm 48kg 左 静岡城北高→名古屋ウェルネススポ ツカレッジ 出場可能日: 2008/11/01	
2/4 31/46 4(FPP)24 審判(金子・児玉)	19/48 3/4 観客 1013人	0/1 27/49 3(FPP)7 審判(家永・福島)	22/46 1/2 観客 1153人		



## 三重バイオレットアイリス

### 「ファンの応援を力に」

今年で日本リーグ参戦3年目を迎えた「三重バイオレットアイリス」。今年のチーム目標は「ブレーオフ出場!」。

その目標に向かうに当たって、欠かせないのがファンの皆さんの応援です!!

チームがリーグ参戦した3年前に立ち上げた「花菖蒲ファンクラブ」も会員数は600名ほどに増えました。会員は選手所属企業の方や地元ファンの方をはじめ、中にはメールや電話で遠方より申し込んできてくれる方も! 本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

ファンクラブでは年に一度「ファン感謝デー」を行い、ファンの皆さんとの交流を深めます。今年8月に実施した「ファン感謝デー」では、皆さんと一緒に松阪牛のバーベキュー、選手が愛情を込めて握った大小さまざまのおにぎり、監督・コーチ特製やきそばでおなかいっぱいになったところで、選手が企画したゲーム大会で盛り上がり、最後に参加者全員で「MVI」の人文字を作ったの記念撮影と、楽しい時間を過ごしました。

いつもはスタンドから聞こえる応援の声を直接聞くことができ、

ファンの皆さんの温かさを実感! そんな温かいファンの皆さんの応援が、私たち「三重バイオレットアイリス」のパワーの源です。そのパワーで、今度は私たちが試合で勝利を掴み取るよう頑張ります!! これからも応援よろしくお願いします!!



# 男女個人賞レース 第7週終了

## 《男子》

## 《女子》

### 得点王

1 末 松 誠 (大同特殊鋼)	55 点	(7試合)	1 上 町 史織 (北國銀行)	62 点	(7試合)
2 村 山 裕 次 (琉球コラソン)	50 点	(7試合)	2 郭 惠 静 (ソニ一)	55 点	(7試合)
3 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	47 点	(7試合)	3 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	36 点	(7試合)
4 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	42 点	(7試合)	4 横 嶋 かおる (北國銀行)	34 点	(7試合)
4 柳 本 義 文 (Honda)	42 点	(7試合)	4 東 濱 裕 子 (オムロン)	34 点	(7試合)
6 竹 田 寛 明 (Honda)	39 点	(7試合)	6 橋 口 真 央 (ソニ一)	33 点	(7試合)
7 内 田 雄 士 (大崎電気)	38 点	(7試合)	6 洪 廷 昊 (オムロン)	33 点	(7試合)
7 中 村 晃 己 (豊田合成)	38 点	(7試合)	8 城 内 真 紀 (オムロン)	31 点	(7試合)
7 新 建 二 (湧永製薬)	38 点	(7試合)	8 高 栖 由 香 (ソニ一)	31 点	(7試合)
10 門 山 哲 也 (トヨタ車体)	37 点	(7試合)	8 佐 藤 由 紀 恵 (H C 名古屋)	31 点	(7試合)
10 東 長 濱 秀 作 (湧永製薬)	37 点	(7試合)	11 菅 野 喜 恵 (メイプルレッズ)	30 点	(7試合)
12 光 増 由 矢 (トヨタ自動車)	36 点	(7試合)	12 伏 見 麻 美 子 (バイオレットアイリス)	28 点	(7試合)
13 鶴 見 拓 (Honda)	33 点	(7試合)	12 藤 井 柴 緒 (オムロン)	28 点	(6試合)
13 神 田 友 和 (北陸電力)	33 点	(7試合)	12 李 キヨンミン (メイプルレッズ)	28 点	(7試合)
15 東 慶 一 (湧永製薬)	32 点	(7試合)	12 伊 藤 亜 衣 美 (バイオレットアイリス)	28 点	(7試合)
15 高 智 海 吏 (トヨタ車体)	32 点	(7試合)			
15 大 橋 隆 之 (豊田合成)	32 点	(7試合)			

### フィールド得点賞

1 末 松 誠 (大同特殊鋼)	49 点	(7試合)	1 郭 惠 静 (ソニ一)	53 点	(7試合)
2 宮 崎 大 輔 (大崎電気)	47 点	(7試合)	2 上 町 史織 (北國銀行)	38 点	(7試合)
3 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	42 点	(7試合)	3 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	35 点	(7試合)
4 中 村 晃 己 (豊田合成)	38 点	(7試合)	4 横 嶋 かおる (北國銀行)	34 点	(7試合)
4 新 建 二 (湧永製薬)	38 点	(7試合)	4 東 濱 裕 子 (オムロン)	34 点	(7試合)
6 内 田 雄 士 (大崎電気)	37 点	(7試合)	6 洪 廷 昊 (オムロン)	32 点	(7試合)
6 門 山 哲 也 (トヨタ車体)	37 点	(7試合)	7 城 内 真 紀 (オムロン)	31 点	(7試合)
8 光 増 由 矢 (トヨタ自動車)	36 点	(7試合)	7 高 栖 由 香 (ソニ一)	31 点	(7試合)
8 竹 田 寛 明 (Honda)	36 点	(7試合)	9 菅 野 喜 恵 (メイプルレッズ)	30 点	(7試合)
10 村 山 裕 次 (琉球コラソン)	34 点	(7試合)	10 伊 藤 亜 衣 美 (バイオレットアイリス)	28 点	(7試合)

### シート率賞 (フィールド得点ベスト10を対象)

1 内 田 雄 士 (大崎電気)	37点/ 48射 0.771	1 横 嶋 かおる (北國銀行)	34点/ 45射 0.756
2 中 村 晃 己 (豊田合成)	38点/ 51射 0.745	2 佐 久 川 ひとみ (オムロン)	35点/ 47射 0.745
3 末 松 誠 (大同特殊鋼)	49点/ 72射 0.681	3 城 内 真 紀 (オムロン)	31点/ 42射 0.738
4 中 畠 嘉 之 (トヨタ紡織九州)	42点/ 63射 0.667	4 高 栖 由 香 (ソニ一)	31点/ 46射 0.674
5 新 建 二 (湧永製薬)	38点/ 60射 0.633	5 洪 廷 昊 (オムロン)	32点/ 55射 0.582

### 7mスロー得点賞

1 村 山 裕 次 (琉球コラソン)	16 点	(7試合)	1 上 町 史織 (北國銀行)	24 点	(7試合)
2 渡 久 山 慶 一 (豊田合成)	14 点	(7試合)	2 伏 見 麻 美 子 (バイオレットアイリス)	19 点	(7試合)
3 藤 山 岳 士 (トヨタ紡織九州)	11 点	(6試合)	3 橋 口 真 央 (ソニ一)	15 点	(7試合)
4 福 田 拓 馬 (トヨタ自動車)	10 点	(7試合)	3 吉 田 祥 子 (オムロン)	15 点	(5試合)
4 柳 本 義 文 (Honda)	10 点	(7試合)	5 菅 谷 美 奈 (H C 名古屋)	9 点	(7試合)

### 7mスロー阻止率賞 (7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)

1 兼 浦 裕 也 (Honda)	4本/ 7射 0.571	1 田 代 ひろみ (北國銀行)	7本/ 15射 0.467
2 田 平 龍 太 郎 (トヨタ車体)	8本/ 16射 0.500	2 藤 間 かおり (オムロン)	6本/ 17射 0.353
2 高 木 尚 (大同特殊鋼)	6本/ 12射 0.500	3 近 藤 澄 江 (H C 名古屋)	5本/ 20射 0.250
4 藤 堂 聖 二 (豊田合成)	5本/ 11射 0.455	4 堂 面 妙 子 (メイプルレッズ)	6本/ 26射 0.231
5 東 佑 三 (大崎電気)	4本/ 12射 0.333	4 毛 利 久 美 (バイオレットアイリス)	3本/ 13射 0.231
		4 浅 井 友 可 里 (バイオレットアイリス)	3本/ 13射 0.231

第33回日本ハンドボールリーグ成績表

第7週終了 10月26日

順位	男子	大同特殊鋼	湧永製薬	トヨタ車体	トヨタ紡織九州	大崎電気	Honda	北陸電力	豊田合成	トヨタ自動車	琉球コラソン	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	大同特殊鋼		27 ○ 23	32 ○ 20	38 ○ 18	30 ○ 21	27 ○ 23	41 ○ 25		39 ○ 23		7	7	0	0	14	234	153	81
2	湧永製薬	23 ● 27		29 ○ 28		27 △ 27	28 ○ 21	32 ○ 18	39 ○ 20		35 ○ 25	7	5	1	1	11	213	166	47
3	トヨタ車体	20 ● 32	28 ● 29			32 ○ 30	36 ○ 27		43 ○ 28	37 ○ 21	32 ○ 21	7	5	0	2	10	228	188	40
4	トヨタ紡織九州	18 ● 38				28 ● 33	28 ○ 25	38 ○ 32	38 ○ 19	37 ○ 22	35 ○ 19	7	5	0	2	10	222	188	34
5	大崎電気	21 ● 30	27 △ 27	30 ● 32	33 ○ 28			33 ○ 21		43 ○ 23	49 ○ 22	7	4	1	2	9	236	183	53
6	Honda	23 ● 27	21 ● 28	27 ● 36	25 ● 28			29 ○ 27	27 ● 28		36 ○ 26	7	2	0	5	4	188	200	-12
7	北陸電力	25 ● 41	18 ● 32		32 ● 38	21 ● 33	27 ● 29		29 ○ 27	23 ○ 22		7	2	0	5	4	175	222	-47
8	豊田合成		20 ● 39	28 ● 43	19 ● 38		28 ○ 27	27 ● 29		31 ○ 19	34 ● 35	7	2	0	5	4	187	230	-43
9	トヨタ自動車	23 ● 39		21 ● 37	22 ● 37	23 ● 43		22 ● 23	19 ● 31		35 ○ 32	7	1	0	6	2	165	242	-77
10	琉球コラソン		25 ● 35	21 ● 32	19 ● 35	22 ● 49	26 ● 36		35 ○ 34	32 ● 35		7	1	0	6	2	180	256	-76

順位	女子	オムロン	北國銀行	ソニーセミコンダクタ九州	広島メイプルレッズ	三重バイオレットアイス	HC名古屋	試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
1	オムロン		22 △ 22	30 ○ 27	31 34 ○ ○ 22 21	33 ○ 18	36 36 ○ ○ 12 14	7	6	1	0	13	222	136	86
2	北國銀行	22 △ 22		23 22 ○ ● 21 25	29 28 ○ ○ 21 14	28 ○ 18	38 ○ 14	7	5	1	1	11	190	135	55
3	ソニーセミコンダクタ九州	27 ● 30	21 25 ● ○ 23 22		34 ○ 21	26 33 ○ ○ 21 22	34 ○ 17	7	5	0	2	10	200	156	44
4	広島メイプルレッズ	22 21 ● ● 31 34	21 14 ● ● 29 28	21 ● 34		22 ○ 16	37 ○ 22	7	2	0	5	4	158	194	-36
5	三重バイオレットアイス	18 ● 33	18 ● 28	21 22 ● ● 26 33	16 ● 22		26 26 ○ ○ 19 21	7	2	0	5	4	147	182	-35
6	HC名古屋	12 14 ● ● 36 36	14 ● 38	17 ● 34	22 ● 37	19 21 ● ● 26 26		7	0	0	7	0	119	233	-114

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けしています。